



やまなし産保メールマガジン第157号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和3年12月24日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇
メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話
- 【6】センターからのご案内
- 【7】編集後記

【1】研修会・セミナー

○県外者の研修会・セミナーへの参加申し込みについて

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当センターが開催する研修会・セミナーへの県外者のご参加につきましては、Web方式で開催する研修・セミナーに限定させていただきましたが、最近の感染状況から、令和3年12月1日以降に開催するすべての研修会・セミナーに、県内在住者・県内在勤者の方以外から参加申し込みいただけるよう変更いたします。

当センターの取組へのご理解、ご協力いただき誠にありがとうございました。

なお、引き続き新型コロナウイルス感染予防にご協力をお願いいたします。

「研修のご案内」にて、下半期の研修の確認ができます。ご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar>

産業医の皆様へ

集合研修は、日医認定産業医研修〈生涯研修〉の単位が取得できます。オンライン研

修は単位の取得はできません。

1月・2月の研修

★オンライン(Zoom)研修★

〔7〕保健指導

題目 第5回産業看護職セミナー

定期健康診断を見直す

～健康診断の企画から健康レベルに応じた事後フォローまで～

日時 令和4年1月26日(水) 14時30分～16時30分

講師 岡本 まさ子(産業保健相談員/産業医)

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5286>

★集合研修★

〔1〕産業医学(一般健康管理)

題目 【健康管理セミナー】

生活習慣病予防対策(シリーズ④心臓病のリスク)

日時 令和4年1月20日(木) 14時～16時

講師 齋藤 順一(産業保健相談員/産業医)

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5284>

〔3〕労働衛生工学

題目 「化学物質の管理とあり方について」

～リスクアセスメントの基礎と実践～

日時 令和4年1月28日(金) 14時～16時

講師 望月 明彦(産業保健相談員/労働衛生コンサルタント)

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5287>

〔4〕メンタルヘルス

題目 「ストレスチェック制度を実施してから働きやすい職場に向けて」

～これから始める職場環境改善～

日時 令和4年1月18日(火) 14時～16時

講師 長田 暢子(産業保健相談員/公認心理師)

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5283>

題目 「身につけてみませんかアサーティブなコミュニケーション」

日時 令和4年2月1日(火) 14時～16時

講師 長田 暢子(産業保健相談員/公認心理師)

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5337>

〔7〕保健指導

題目 職場でできる簡単なストレッチ
～運動で腰痛、肩こり予防～（実習）

日時 令和4年2月17日（木） 14時～16時

講師 西條 富美代（帝京科学大学 准教授）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5340>

〔9〕事業者向けセミナー

題目 【健康管理セミナー】
生活習慣病予防対策（シリーズ③休養編）

日時 令和4年1月25日（火） 14時～16時

講師 小山 勝弘（産業保健相談員/山梨学院大学 教授）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5285>

〔10〕労働者向けセミナー

題目 SBIRTS 普及促進セミナー

日時 令和4年2月6日（日） 13時30分～16時30分

講師 菅沼 直樹（医療法人成精会 刈谷病院 副院長）他

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5338>

〔11〕産業保健関係者の事例検討

題目 「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」
＜Ⅲ期シリーズ：4回＞Ⅲ期－2回目

日時 令和4年1月12日（水） 14時～16時30分

講師 菅 弘康（産業保健相談員/臨床心理士）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5282>

題目 「両立支援コーディネーター事例検討会」

日時 令和4年2月8日（火） 14時～16時

講師 一石 高司（関東労災病院 治療就労両立支援センター MSW）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5342>

題目 「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」
＜Ⅲ期シリーズ：4回＞Ⅲ期－3回目

日時 令和4年2月9日（水） 14時～16時30分

講師 菅 弘康（産業保健相談員/臨床心理士）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5339>

【2】産業保健トピックス

- 令和3年度両立支援コーディネーター基礎研修の第8回～第9回の募集を開始しました（労働者健康安全機構）
募集期間 令和3年12月20日(月)13時～令和4年1月11日(火)17時
<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1968/Default.aspx>
- 令和3年度「治療と仕事の両立支援オンラインセミナー」（厚生労働省）
<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/symposium/2021/>
- 職場における腰痛予防サイト（厚生労働省）
<https://yotsu-yobo.com/>
- 労災疾病等医学研究普及サイトのご案内（労働者健康安全機構）
<http://www.research.johas.go.jp/index.html>
 - 両立支援コーディネーター基礎研修に関することはこちら
<https://www.research.johas.go.jp/ryoritsucoo/>
 - 令和3年度両立支援コーディネーター基礎研修開催日程はこちら
<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1968/Default.aspx>
 - メタボロームについて
<https://www.research.johas.go.jp/metabolome/>
 - メンタルヘルスについて
<https://www.research.johas.go.jp/mental2018/index.html>
- 動画「改正 THP の指針について」を公開しました（労働者健康安全機構）
<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/johoteikyo/tabid/2023/Default.aspx>
- 「オンラインによる面接指導」の動画を作成しました（労働者健康安全機構）
<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/johoteikyo/tabid/1942/Default.aspx>
- 事務所衛生基準規則及び労働安全衛生規則の一部が改正されます（山梨労働局）
https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/hourei_seido/jimushosoku_kaisei_00001.html
- 令和3年度 年末年始無災害運動の実施について（山梨労働局）（再掲）
実施期間：令和3年12月1日(水)～令和4年1月31日(月)
標語：『年末年始も 安全作業 あなたが無事故の キーパーソン』
<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi->

[roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzaen_eisei/oshirase/musaigaiundou_r03.html](https://www.mhlw.go.jp/roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzaen_eisei/oshirase/musaigaiundou_r03.html)

- 『こころの耳』新型コロナウイルス感染症対策 ～こころのケア～（厚生労働省）
（再掲）

https://kokoro.mhlw.go.jp/etc/coronavirus_info/

- 地域ごとの感染状況等の公表について（厚生労働省）（更新）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00016.html

- 新型コロナワクチンの副反応疑い報告について（厚生労働省）（更新）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou-utagai-houkoku.html

- ◆新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省）（更新）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

◇新型コロナウイルス感染症に関する重要なお知らせ（山梨労働局）（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/home/sintyaku_itiran_coronavirus.html

◇新型コロナウイルス感染症に関する総合情報（山梨県）（更新）

https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html

- 新型コロナウイルス感染症に関するQ & A（厚生労働省）（更新）

⇒一般の方向けQ & A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

⇒医療機関・検査機関向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

⇒企業（労務）方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html

⇒労働者の方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00018.html

- ◆山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○労働災害発生状況（死傷災害比較表）「令和3年・令和2年1～11月」（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○死亡災害発生状況（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

【3】アラカルト

★「新型コロナウイルス感染症のいまに関する11の知識」を12月版に更新しました（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=Y5j_fgiWHww49Z3xY

★新型コロナウイルス感染症 予防接種証明書について（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_certificate.html

★追加接種「3回目接種」のお知らせ（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_booster.html

★「山梨働き方改革推進支援センター」をご利用ください（山梨労働局）（再掲）

山梨労働局では、政府が推進する働き方改革に取り組む中小・小規模事業者を支援するため「山梨働き方改革推進支援センター」を設置しています

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hatarakikata_center.html

【4】産業保健相談員の窓

このコーナーでは、作業環境測定士、労働衛生コンサルタント及び有害物関連の技能講習講師として、これまでいただいた様々なご質問の中から、労働衛生工学に関するもので皆様の参考になるのではと思われる事柄をQ & A形式で掲載していきたいと考えております。

<ケース37> 指針の遵守も大切です！

～～～過去従事とは～～～

Q：ジクロロメタンを取扱う作業者の特殊健康診断に関する質問です。「過去従事者」に関する健診項目があります。“過去”とはどこまで遡ればよいのですか？

A：病院の労働衛生機関（作業環境測定機関及び健康診断機関）に所属しているため、環境測定に関連して特殊健診に関連する質問も寄せられます。本問もそのうちの一つです。

2014年11月に、ジクロロメタンは、ヒトに対して発がん性を示す可能性があるため、有機溶剤から特定化学物質（特別有機溶剤）に変更されました。当該施行日以降は、改正則に基づいて特殊健診対象者を特定することになります。

その場合、ジクロロメタンに関して特別有機溶剤業務（12種類）として規定された作業従事（現在従事）者に対して特殊健診を実施して下さい（安衛法第66条第2項及び同施行令第22条第2項前段）。

同時に、過去においてジクロロメタン業務に従事していて、現に勤務している労働者（過去従事者）に対しても特殊健診を実施して下さい（同項後段）。ただし、過去従事者の対象業務は、特別有機溶剤業務の中で、“ジクロロメタン洗浄・払拭作業”のみとなります（特化則第39条第6項第2号）。

問題は、2014年11月以前のジクロロメタン過去従事者の考え方です。結論から言えば、2002年1月21日から、ジクロロメタン洗浄・払拭作業従事者を、「過去従事者」として特定すれば良いと思います。

なぜなら、2002年1月21日に「ジクロロメタンに関するがん原性指針」が公示されています。こちらは、ジクロロメタンを“製造または取扱いする業務”全般が対象です。

この指針には、従事者の把握に関する作業記録の30年保存が努力義務化されています。当該作業記録は、2032年まで保存されますので、この作業記録で過去を遡ることができるからです。

☆ 現在、ジクロロメタン洗浄・払拭作業以外の作業でも、特別有機溶剤業務であれば特化則の適用を受けることになります。

「産業保健相談員（労働衛生工学）」

山梨厚生病院 予防医学センター

調査役 望月 明彦

【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話

私の現場感覚を維持するために、産業保健スタッフの皆さんからの相談、近況報告、情報提供はとてもありがたいものです。

先日、ある製造業の産業看護職のメールに、停滞していた経済活動が再開され、発注依頼が激増、一方で、材料費の高騰や材料自体の確保が難しい中、各部門それぞれの労働者の精神面でサポートの必要性を感じていると近況をお知らせいただきました。

丁度その頃、訪問先の事業所（製造業）でも同じようなお話があり、仕事が急増、しかし増えたとは言っても、まだまだ通常の8割程度の仕事量にもかかわらず業務負担を訴える従業員、コロナ禍で仕事の量が激減し、労働負荷が少ないことに慣れた心と体を環境変

化に適応させることで、職場全体がストレス状態にあることを感じるのだと。

感染症の流行で、ヒトやモノの流れが変化し、消費が低迷、そして経済活動が再開する変化の中で生ずるストレス、一方、第6波への不安も拭い去ることはできず、今後も感染症の影響による社会の変化に、ストレスの多い状況は続きます。

産業保健スタッフの皆さんは、このような状況下でどのような活動をされますか？組織全体の取り組みもあるでしょうし、個々の労働者へのきめ細やかな働きかけもあると思います。産業保健活動も平常化して、止まっていた業務を含め、自身も余裕がない状況かもしれません。

私の場合このような時には、とりあえずややテンション高めの「挨拶」をしていました。例えば、組織変更があったり、システムが変わったり、事業所全体に変化がある時、ストレスが高い状態にある職場の方は、「挨拶」で釣れることがあります。「小川さんは、いつも元気でいいね」とすこし嫌味のような反応が返ってきたら、大漁です。そこで、「そうなんですよねー。それだけが取り柄なんで。最近忙しそうですね…」という展開に。そこで、現場のストレス要因の情報収集。挨拶が返ってこない人や、明らかに元気がない人のいる職場の管理者には連絡をして、負荷のかかっている職員はいないかなど個人を特定せず情報収集。管理者から気になる労働者の名前が上がれば、管理者は、こちらからお願いするまでもなく意識的に「ラインケア」への取り組みに。

もし10秒もかからない挨拶もできない状況なら要注意。稀にそもそも「挨拶」は無駄との方針を貫いている労働者もいますので、「普段のその方」を基準に、自分自身のストレスを貯めないよう、見返りは期待せず…。

まとまった時間をかけず、準備もいらない「挨拶」の機会を大切にすることも1つではないかと思います。

1月の産業看護職セミナーは、今年度最後のセミナーになります。産業保健相談員（産業医）の岡本まさ子先生を講師に、「定期健康診断を見直す」をテーマに講義と情報交換を行います。定期健康診断は毎年の繰り返しになりますので、問題点を改善しようと思いつながら次の年を迎えてしまうということはないでしょうか。

健康診断を受ける環境を整えることは、正確な結果を得るために重要です。また個人情報の管理という面では、がん検診など、法定外の検査項目の取り扱いについても、労働者の了解を得るよう情報を提供しなければなりません。「眼鏡を忘れないで」「朝食はとらないで」など、細かいことから始まり、業務に支障がでないよう、様々な配慮も必要になります。

毎年繰り返していることを見直す機会に、多くの産業看護職の参加をお待ちしています。

「産業保健専門職」

保健師 小川 理恵

★図書・研修用機器★

○貸出について

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

詳細は、下記のアドレスから確認してください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

★ご相談・ご質問の受付★

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっておりますので、お気軽にご連絡ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

【7】編集後記

早いもので2021年も残すところあと数日となりました。

2021年も新型コロナウイルス感染症が様々な影響を与えた年となりました。山梨県でも8月にまん延防止等重点措置が適用されるなどし、当センターでも研修・セミナーの中止等の対応を行いました。

また、2月からは拡大を防ぐためワクチン接種が始まり7割を超える人が2回目の接種を完了しているとのことです。

こうしたコロナ禍において、当センター業務にご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございました。2022年も当センター職員一同、産業保健サービスの提供など皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、ご活用いただきますようお願い申し上げます。（小林）

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構
山梨産業保健総合支援センター

【住 所】 〒400-0047 山梨県甲府市德行5-13-5 山梨県医師会館2階

【T E L】 055(220)7020 【F A X】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【U R L】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
